

夢のプレゼント

ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)
〈指定通貨建生存給付金付変額保険(無配当2017)〉

特別勘定の運用概況

- 1 特徴としくみ
- 2 特別勘定のラインアップ
- 3 特別勘定の運用状況(ユニット価格および資産残高)
- 4 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況
- 5 お客さまにご負担いただく諸費用等について
(参考)組入投資信託の運用レポート

【ご留意いただきたい事項】

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)』の各特別勘定について、運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- この保険には、次のようなリスクがあり、損失が生じる可能性がありますので、必ずご確認ください。
 1. 為替リスク：為替レートの変動により、生存給付金・死亡保険金・解約払戻金等をそれぞれの支払時の為替レートで円に換算した金額の合計が、払込金額を契約時の為替レートで円に換算した金額を下回ることや、生存給付金・死亡保険金・解約払戻金等をそれぞれの支払時の為替レートで円に換算した金額が、生存給付金・死亡保険金・解約払戻金等を契約時の為替レートで円に換算した金額を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。
※指定通貨と入金通貨が異なる場合、生存給付金・死亡保険金・解約払戻金等をそれぞれの支払時の為替レートで入金通貨に換算した金額の合計が払込金額を下回り、損失が生じる可能性があります。
 2. 金利変動のリスク：この保険では解約払戻金額の計算に際して、定率部分の積立金額に市場金利調整を適用し、金利変動による運用資産の価格変動を反映します。具体的には市場金利が上昇するほど、解約払戻金は減少します。市場金利調整により解約払戻金額と生存給付金支払合計額等の合計が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。
※積立利率は保険期間中、固定されます。ご契約後に市場金利が上昇した場合、ご契約の積立利率が相対的に低くなる場合があります。その際、より高い市場金利を求めて解約した場合、市場金利調整により解約払戻金が減少する可能性があります。
 3. 特別勘定資産の価格変動のリスク：運用実績連動部分は特別勘定で運用され、運用実績により生存給付金額・死亡保険金額・解約払戻金額等が増減します。国内外の株式、債券等を実質的な投資対象とするため、株価の下落や、金利上昇による債券価格の下落、為替の変動等により、特別勘定資産が減少することがあります。特別勘定資産の減少により、解約払戻金額と生存給付金支払合計額等の合計が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。また、特別勘定資産が大きく減少した場合、下落前の水準まで回復することが困難になることがあります。なお、レバレッジ取引により特別勘定資産がゼロになる可能性があります。(マイナスになることはありません。)1～3のリスクは複合的に発生する場合があります。そのため、予期しない損失が生じる可能性があります。
- この保険にかかる費用については、『5 お客さまにご負担いただく諸費用等について』をご覧ください。

**この保険は、一時払保険料を定率部分と運用実績連動部分に分けて運用します。
当資料は、運用実績連動部分を運用する特別勘定について、運用状況等を開示するための資料です。**

引受保険会社：
日本生命保険相互会社

〒113-8661
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート
ニッセイダイレクト事務センター 電話番号0120-375-621(通話料無料)
【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日、12/31～1/3を除く)
ホームページアドレス <https://www.nissay.co.jp>

募集代理店：

特別勘定の運用概況

＜ ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建) ＞

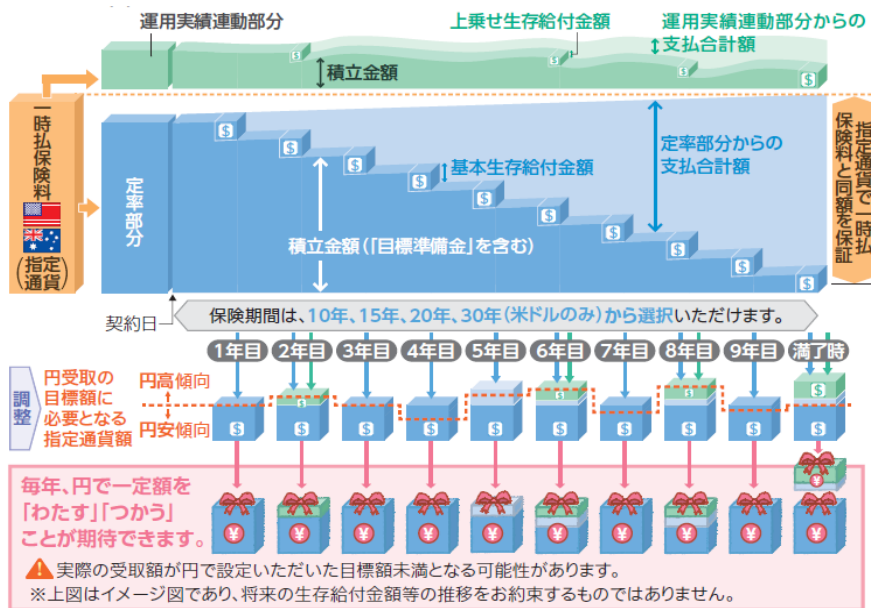
1 特徴としくみ

この保険は、一時払保険料を定率部分と運用実績連動部分に分けて運用します。
当資料は、運用実績連動部分を運用する特別勘定について、運用状況等を開示するための資料です。

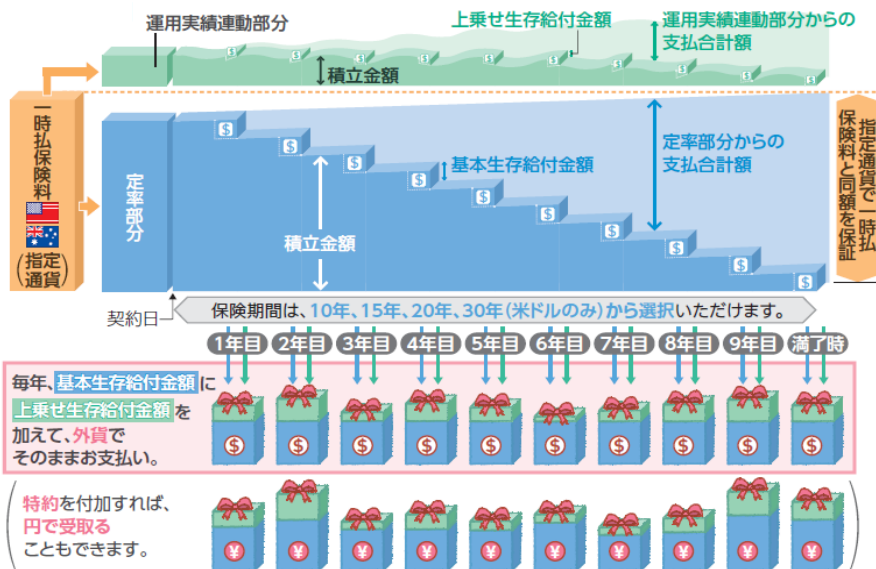
＜イメージ図＞

■円で目標設定タイプ

取扱金融機関によっては、円建目標生存給付金額指定特約を必ず付加していただく場合があります。



■そのまま受取タイプ



2 特別勘定のラインアップ

ファンドコード	特別勘定の名称	主な投資対象となる投資信託の名称	運用会社	投資信託の運用方針
2506	バランス(DA)II型 NI-US	株式・バランスDA戦略ファンド(米ドル)VA(適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	投資信託への投資を通じて、国内外の株式、債券等を実質的な主要投資対象※とするとともに、為替取引を活用し通貨(米ドル)への投資効果の享受をめざすことにより、特別勘定資産の成長を図ります。

※ 参照指数を対象とする金融派生商品の取引を通じて投資します。

■ 《2 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

■ 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。

- ・ 特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
- ・ 保険契約関係費などの諸経費を差引いて、日々の特別勘定資産が評価されること

■ 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

＜ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)＞

3 特別勘定の運用状況（ユニット価格および資産残高）

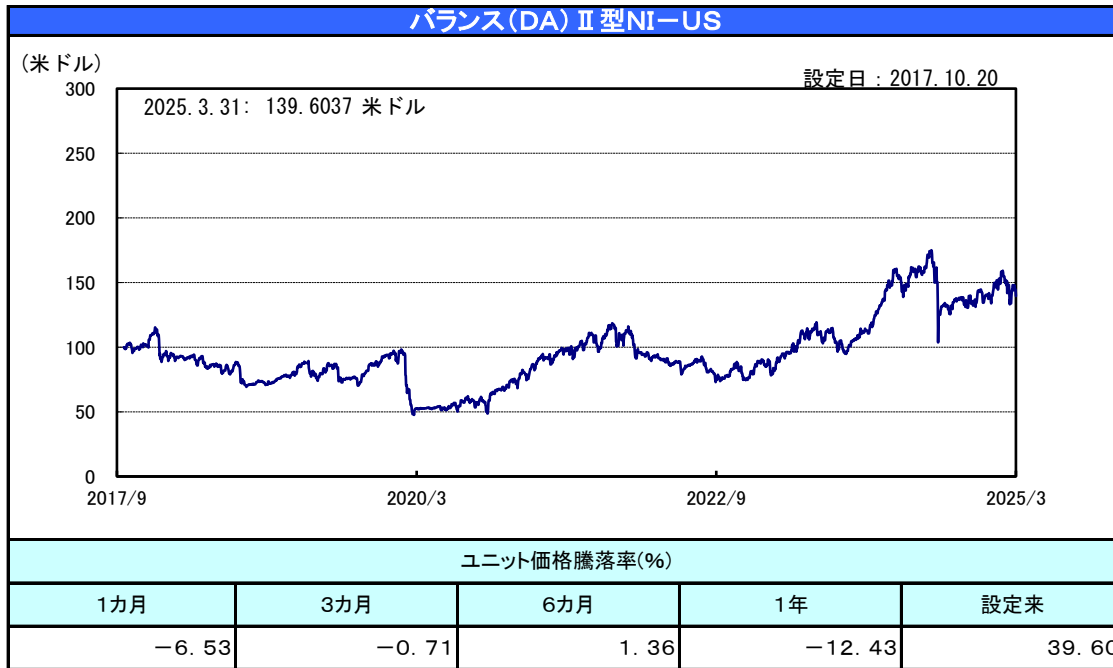
（2025年3月31日現在）

ファンドコード	特別勘定の名称	ユニット価格（米ドル）			主な投資対象となる投資信託の名称	運用会社	組入比率	資産残高（万米ドル）
		今月末	騰落率	前月末				
2506	バランス(DA) II型 NI-US	139.6037	-6.53%	149.3573	株式・バランスDA戦略ファンド(米ドル)VA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセット マネジメント	97.0%	5,345

- ※ ユニット価格(100口当り)は、小数第5位以下を切り捨てて表示しています。
- ※ 資産残高の金額は、1万米ドル未満を切り捨てて表示しています。
- ※ 投資信託の組入比率は、発注等を加味した各特別勘定の実質的な組入比率です。

4 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況

（2025年3月31日現在）



- ※ 特別勘定で投資する投資信託は円建てで評価されますが、ユニット価格は当社が指標として指定する金融機関のTTMIにもとづき、日々米ドルに換算するため、ユニット価格と投資信託の基準価額の動きは異なります。

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。
 - ・特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
 - ・保険契約関係費などの諸経費を差引いて、日々の特別勘定資産が評価されること
- 巻頭に「ご留意いただきたい事項」を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況
 < ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建) >

5 お客さまにご負担いただく諸費用等について

ご契約に際して、すべてのお客さまにご負担いただく諸費用は以下のとおりです。
 なお、これらの費用は将来変更されることがあります。

①定率部分にかかる費用

ご契約の締結・維持等に必要な費用ならびに死亡保険金を指定通貨建で最低保証するために必要な費用等(保険契約関係費)であり、積立利率を定める際にあらかじめ控除しております。

②運用実績連動部分にかかる費用

項目		費用	
保険契約関係費 (ご契約の締結・維持等に必要な費用ならびに死亡保険金を指定通貨建で最低保証するための費用)		特別勘定資産の総額に対して年率2.30%	
資産運用関係費	投資対象となる投資信託の信託報酬	投資信託の純資産総額に対して年率0.22%(税込)	
	金融派生商品の取引にかかわる費用	参照指数の助言報酬ならびにレバレッジ取引等にかかる費用	実際の運用金額に対して年率3.410%以内
		参照指数の構成要素に配分する際に必要となる取引費用等	運用状況により変動し、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難であるため、表示できません。
	監査費用	投資信託の純資産総額に対して年率0.011%(税込)以内	
信託事務の諸費用		費用の発生前に金額や割合を確定することが困難であるため、表示できません。	

そのほか、特定のお客さまにご負担いただく諸費用は以下のとおりです。

③解約をした場合の費用

保険期間中に解約した場合にかかる費用であり、解約払戻金額を計算する際、一時払保険料に経過年数別の解約控除率(下表)を乗じた金額を控除します。

保険期間10年	0年以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満
	4.0%	3.6%	3.2%	2.8%	2.4%	2.0%	1.6%	1.2%	0.8%	0.4%
保険期間15年	0年以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満
	4.0%	3.7%	3.5%	3.2%	2.9%	2.7%	2.4%	2.1%	1.9%	1.6%
	10年以上 11年未満	11年以上 12年未満	12年以上 13年未満	13年以上 14年未満	14年以上 15年未満					
	1.3%	1.1%	0.8%	0.5%	0.3%					
保険期間20年	0年以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満
	4.0%	3.8%	3.6%	3.4%	3.2%	3.0%	2.8%	2.6%	2.4%	2.2%
	10年以上 11年未満	11年以上 12年未満	12年以上 13年未満	13年以上 14年未満	14年以上 15年未満	15年以上 16年未満	16年以上 17年未満	17年以上 18年未満	18年以上 19年未満	19年以上 20年未満
	2.0%	1.8%	1.6%	1.4%	1.2%	1.0%	0.8%	0.6%	0.4%	0.2%
保険期間30年	0年以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満
	4.0%	3.9%	3.7%	3.6%	3.5%	3.3%	3.2%	3.1%	2.9%	2.8%
	10年以上 11年未満	11年以上 12年未満	12年以上 13年未満	13年以上 14年未満	14年以上 15年未満	15年以上 16年未満	16年以上 17年未満	17年以上 18年未満	18年以上 19年未満	19年以上 20年未満
	2.7%	2.5%	2.4%	2.3%	2.1%	2.0%	1.9%	1.7%	1.6%	1.5%
	20年以上 21年未満	21年以上 22年未満	22年以上 23年未満	23年以上 24年未満	24年以上 25年未満	25年以上 26年未満	26年以上 27年未満	27年以上 28年未満	28年以上 29年未満	29年以上 30年未満
	1.3%	1.2%	1.1%	0.9%	0.8%	0.7%	0.5%	0.4%	0.3%	0.1%

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。
 - ・特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
 - ・保険契約関係費などの諸経費を差し引いて、日々の特別勘定資産が評価されること
- 巻頭に「ご留意いただきたい事項」を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況
＜ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)＞

5 お客さまにご負担いただく諸費用等について(続き)

④通貨の換算に関する費用

以下の場合には為替手数料が為替レートに反映されており、当該手数料はお客さまの負担となります。
TTM(対顧客電信売買相場仲値)は、日本生命所定の金融機関が公表する値となります。

●円で目標設定タイプ

項目	為替レート
円入金特約を付加して保険料を払込む場合	TTM + 50銭
外貨入金特約を付加して 指定通貨と異なる外貨で保険料を払込む場合	(指定通貨のTTM + 25銭) ÷ (払込通貨のTTM - 25銭)
生存給付金を受取る場合	TTM - 50銭
円支払特約を付加して死亡保険金、解約払戻金等を受取る場合	

●そのまま受取タイプ

項目	為替レート
円入金特約を付加して保険料を払込む場合	TTM + 50銭
外貨入金特約を付加して 指定通貨と異なる外貨で保険料を払込む場合	(指定通貨のTTM + 25銭) ÷ (払込通貨のTTM - 25銭)
生存給付金円支払特約を付加して生存給付金を受取る場合	TTM - 50銭
円支払特約を付加して死亡保険金、解約払戻金等を受取る場合	

その他、取扱金融機関によって、別途送金手数料や引出し手数料等の諸手数料がかかる場合があります。
詳しくは取扱金融機関の窓口にお問合せください。

- 当資料は、『ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用実績は、以下の理由により、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の運用実績と必ずしも一致しません。
- ・特別勘定の投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、ご契約の異動等(死亡や解約等)に備え、一定の現預金等を保有すること
 - ・保険契約関係費などの諸経費を差引いて、日々の特別勘定資産が評価されること
- 巻頭に「ご留意いただきたい事項」を記載しておりますので、必ずご確認ください。

組入投資信託の運用レポート

【基準日】2025年3月31日現在

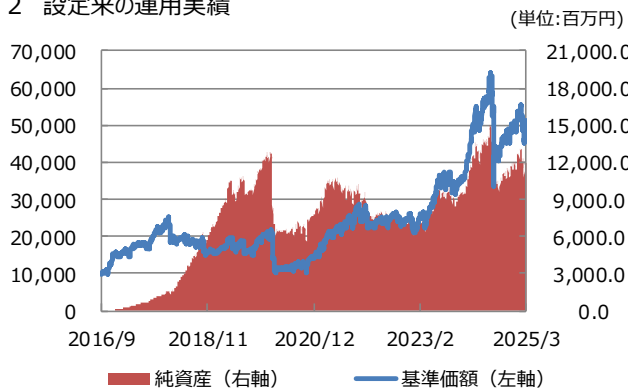
【特別勘定名】バランス(DA)Ⅱ型NI-US
【投資信託名】株式・バランスDA戦略ファンド(米ドル)VA(適格機関投資家限定)【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント
株式会社

- 当資料は、ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)の特別勘定が主な投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客さまが直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

1 投資方針と主な投資対象

信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。
参照指数(ダイナミック・アロケーション戦略指数(米ドル))を対象としたデリバティブを主要投資対象とします。
デリバティブへの投資を通じて、デリバティブが参照する上記参照指数において、主として株式先物ロール指数、国債先物ロール指数および国債(為替ヘッジなし)バスケットに実質的な投資を行います。参照指数では、米ドルを運用し日本国債を担保に受け入れた効果が加えられています(参照指数およびデリバティブは円建てですが、基準価額は米ドルの対円での為替変動の影響を受けます)。
円建てのデリバティブへの投資は、高位を維持することを基本とします。
資金動向、市況動向、信託財産の規模等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

2 設定来の運用実績



注) 基準価額は当ファンドの設定日を10,000として指数化しています。
当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対して年率0.22%(税抜 年率0.20%)です。
基準価額の算出にあたっては上記信託報酬のほか、参照指数に関する費用を控除しています。
参照指数に関する費用については「特別勘定のしおり」をご覧ください。

3 基準価額等

	2025/3/31	前月末	前月末比
基準価額(円)	47,832	51,247	-3,415
純資産総額(百万円)	11,329.3	12,110.4	-781.1

4 運用資産構成

(単位:%)

	2025/3/31	前月末	前月末比
デリバティブ (ダイナミック・アロケーション戦略指数(米ドル))	310.78%	301.32%	9.46%
短期金融資産等	-0.04%	-0.05%	0.01%
合計	310.73%	301.27%	9.47%

注) 比率は純資産総額に対する割合です。BNP/パリバより提供された数値を記載しております。

5 運用実績(税引前分配金再投資基準価額の騰落率)

(単位:%)

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
ファンド	-6.66%	-5.83%	7.56%	-12.18%	98.74%	378.32%
(参考) 為替騰落率(米ドル/円)	-0.10%	-5.47%	4.76%	-1.25%	22.17%	46.85%

6 市況動向

<内外株式>

当月の日本株式(東証株価指数)は-0.87%の下落、米国株式(S&P 500種株価指数)は-5.75%の下落、欧州株式(ユーロ・ストックス50指数)は-3.94%の下落、香港株式(ハンセン株価指数)は+0.78%の上昇となりました。

<内外債券>

当月の日本国債(10年国債利回り)は+0.11%の上昇(価格は下落)、米国国債(10年国債利回り)は横ばい、欧州国債(ドイツ10年国債利回り)は+0.33%の上昇(価格は下落)、英国国債(10年国債利回り)は+0.19%の上昇(価格は下落)、豪州国債(10年国債利回り)は+0.09%の上昇(価格は下落)となりました。

<為替>

当月の対円為替レートは、米ドルは-0.10%の下落、ユーロは+4.16%の上昇、英ポンドは+2.74%の上昇、豪ドルは+0.79%の上昇、香港ドルは-0.16%の下落となりました。

7 株式・バランスDA戦略ファンド(米ドル)VA(適格機関投資家限定)の状況

当月、当ファンドは-6.66%の下落(円ベース)となりました。参照指数は-6.65%の下落(円ベース)となりました。このうち、米ドルの対円為替レートの変化は+0.06%の影響を与えました。株式ポートフォリオは-6.94%の影響を与えましたが、米国株式が最もマイナスに寄与しました。資産分散ポートフォリオは+0.05%の影響を与えましたが、米国株式が最もプラスに寄与しました。参照指数の株式ポートフォリオへの配分は、前月末の301.2%(レバレッジ前で100.0%)から当月末は310.6%(レバレッジ前で100.0%)となりました。資産分散ポートフォリオへの配分は、前月末の0.0%(レバレッジ前で0.0%)から当月末は0.0%(レバレッジ前で0.0%)となりました。

- 当資料はBNP/パリバから提供を受けた参照指数に関するデータ、およびその他の信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメント株式会社により作成されていますが、ニッセイアセットマネジメント株式会社はその正確性・完全性を保証するものではありません。また、上記のデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。また、ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡なしに変更されることもあります。

組入投資信託の運用レポート

【基準日】2025年3月31日現在

【特別勘定名】バランス(DA)Ⅱ型NI-US
 【投資信託名】株式・バランスDA戦略ファンド(米ドル)VA(適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】
 ニッセイアセットマネジメント
 株式会社

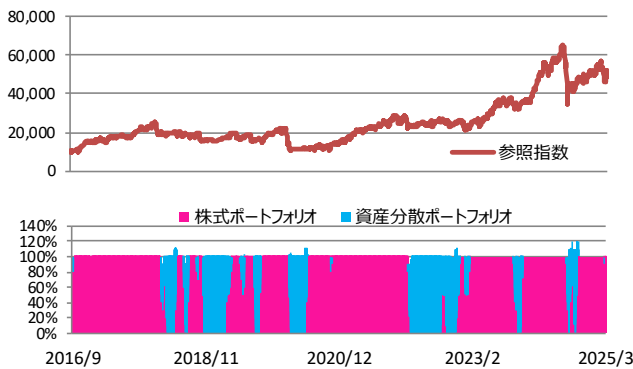
■ 当資料は、ニッセイ指定通貨建生存給付金付変額保険(米ドル建)の特別勘定が主な投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客さまが直接投資信託を購入・保有するものではありません。
 ■ 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ■ 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

■ 当ページは株式・バランスDA戦略ファンド(米ドル)VA(適格機関投資家限定)の主要投資対象であるデリバティブが参照する参照指数等の状況です。

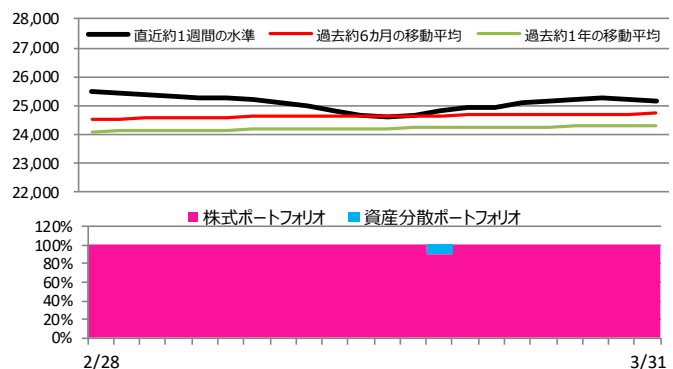
1 参照指数の騰落率

(単位: %)	1 カ月	3 カ月	6 カ月	1 年	3 年	設定来
参照指数	-6.65%	-5.79%	7.68%	-12.00%	100.19%	389.93%

2 参照指数とポートフォリオ配分の推移 (運用開始来)



3 株式市場のトレンドとポートフォリオ配分の推移 (直近の約1カ月)



注) ・参照指数は当ファンドの設定日を10,000として指数化しています。
 ・参照指数を参照する当ファンドにおいては、参照指数に関する費用を要しますが、上記指数の算出にあたっては当該費用を控除していません。
 ・参照指数に関する費用については「特別勘定のしおり」をご確認ください。

注) ・株式市場のトレンドは、株式ポートフォリオで採用する3つの先物指数に均等配分した指標の移動平均で測定します。
 ・直近約1週間の水準と、過去約1年の移動平均および過去約6カ月の移動平均とを比較した結果に応じてポートフォリオの配分を切替えます。
 ・トレンドの計測および各ポートフォリオへの配分ルールの詳細は「特別勘定のしおり」をご確認ください。

4 構成要素の騰落率・配分・概算寄与度 (1 カ月)

資産クラス	名称 (実質投資資産)	騰落率	最大配分	配分			概算寄与度
				期初	期末	平均	
参照指数		-6.65%		301.2% (100.0%)	310.6% (100.0%)	301.6% (100.0%)	-
株式ポートフォリオ		-6.81%	約300%	301.2% (100.0%)	310.6% (100.0%)	300.0% (99.5%)	-6.94%
株式	BNPパリバ・日本株式先物指数	1.69%	100%	101.1%	104.1%	100.4%	1.45%
	BNPパリバ・米国株式先物指数	-5.17%	100%	99.0%	102.8%	99.6%	-5.44%
	BNPパリバ・ユーロ圏株式先物指数	-2.81%	100%	101.0%	103.7%	99.9%	-2.95%
資産分散ポートフォリオ		-1.32%	約500%	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	1.6% (0.4%)	0.05%
国内および 国外の株式	BNPパリバ・日本株式先物指数	1.69%	75%	0.0%	0.0%	0.1%	0.01%
	BNPパリバ・米国株式先物指数	-5.17%	150%	0.0%	0.0%	0.1%	0.02%
	BNPパリバ・ドイツ10年国債先物指数 (円ヘッジ付)	-2.81%	150%	0.0%	0.0%	0.1%	0.01%
	BNPパリバ・香港株式先物指数	-1.30%	75%	0.0%	0.0%	0.0%	0.00%
日本国債 および 円ヘッジ外債	BNPパリバ・日本10年国債先物指数	-0.83%	250%	0.0%	0.0%	0.5%	-0.02%
	BNPパリバ・米国10年国債先物指数 (円ヘッジ付)	0.40%	150%	0.0%	0.0%	0.2%	0.01%
	BNPパリバ・ドイツ10年国債先物指数 (円ヘッジ付)	-2.50%	150%	0.0%	0.0%	0.2%	0.01%
	BNPパリバ・英国10年国債先物指数 (円ヘッジ付)	-1.69%	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.00%
	BNPパリバ・豪州10年国債先物指数 (円ヘッジ付)	-1.00%	70%	0.0%	0.0%	0.1%	0.00%
オープン 外債	BNPパリバ・米国10年国債バスケット	0.95%	150%	0.0%	0.0%	0.1%	0.01%
	BNPパリバ・ドイツ10年国債バスケット	1.79%	150%	0.0%	0.0%	0.1%	0.00%
	BNPパリバ・英国10年国債バスケット	1.34%	100%	0.0%	0.0%	0.1%	0.01%
	BNPパリバ・豪州10年国債バスケット	0.20%	70%	0.0%	0.0%	0.1%	0.00%
短期金融資産等		0.36%	-	-	-	-	0.35%
米ドル/円		0.21%	-	-	-	-	0.06%
その他			-	-	-	-	-0.18%

注) ・『配分』は、上段にレバレッジ後の配分を、下段かっこ書きでレバレッジ前の配分を記載しています。
 ・参照指数は実質的なレバレッジにより指数構成要素に高い配分比率を持つため、組入れた指数構成要素が上昇する局面では、参照指数はより大きく上昇する可能性があります。組入れた指数構成要素が下落する局面では、参照指数はより大きく下落する可能性があります。
 ・『最大配分』は配分変更の数量が判定される際に適用されますが、配分変更が実施されるまでの数日の価格変動等により、当該時点における実際の配分は適用される最大配分を上回ることがあります。
 ・『騰落率』は当月の各指数構成要素の騰落率を表しています。
 ・『概算寄与度』は各指数構成要素への配分によってもたらされた参照指数の騰落率に対する寄与度を表しています。
 ・『概算寄与度』は、日々直前の配分に当日のリターンを乗じ、それを1か月間累積して計算しています。そのため、当月の騰落率がプラスであっても配分の推移によっては概算寄与度はマイナスとなることがあります。

■ 当資料はBNPパリバから提供を受けた参照指数に関するデータ、およびその他の信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメント株式会社により作成されていますが、ニッセイアセットマネジメント株式会社はその正確性・完全性を保証するものではありません。また、上記のデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。また、ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡なしに変更されることもあります。